

第40回JAFIC漁業情報研究会

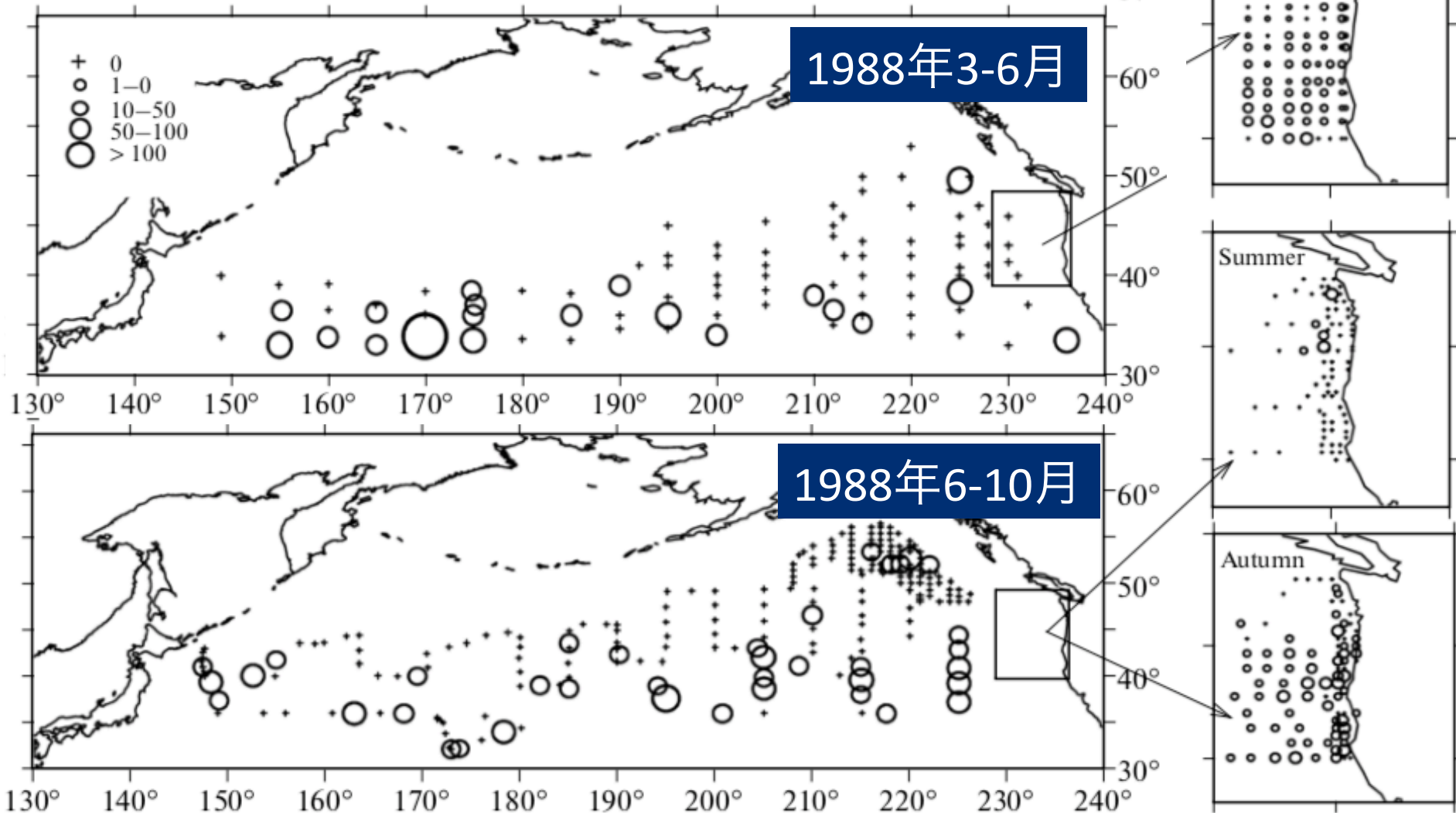
今後のサンマの動向を探る

2019年9月2日
豊海センタービル



(一社) 漁業情報サービスセンター (JAFIC)

基本情報：サンマの分布は広い

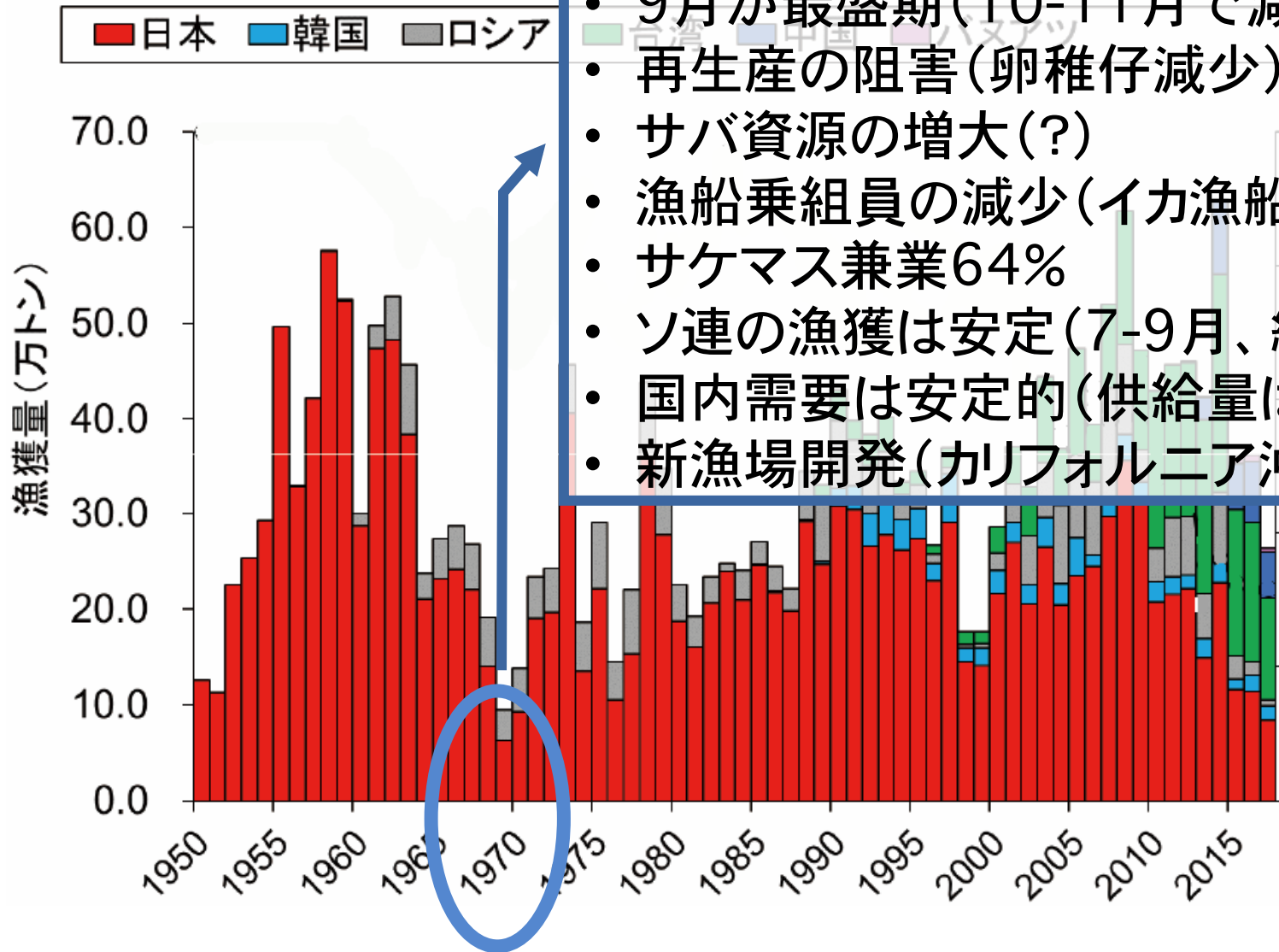


過去にも資源減少



この時起きていたこと

- 9月が最盛期(10-11月で減少)
- 再生産の阻害(卵稚仔減少)?
- サバ資源の増大(?)
- 漁船乗組員の減少(イカ漁船に流出)
- サケマス兼業64%
- ソ連の漁獲は安定(7-9月、約4万トン)
- 国内需要は安定的(供給量は絶対不足)
- 新漁場開発(カリフォルニア沖)



今、サンマ資源と漁業の抱える課題

1. 資源

- 資源変動：中長期予測の難しさ
- 沖合化や小型化：海洋環境か乱獲か？
- 資源評価と管理：NPFCによる国際管理

2. 漁業と経営

- 漁船隻数や後継者の減少、兼業の減少
- 外国船：NPFCによる国際管理
- 操業自由化：漁期、海域、水揚げ形態

3. 流通加工

- 供給減少や価格
- サンマ消費の減少
- 輸入や輸出



趣旨説明



最近のサンマ資源を巡る大きな動きを踏まえ、

- NPFCでのサンマ資源管理措置の概要
- 国際資源評価の現状
- 最新の調査船調査の概要を紹介する公海域を含めた初漁期の海況と漁況の特徴
- 今年のサンマ資源の動向について検討

活発な意見交換をする。